

早いもので、今年度も残すところあと1か月となってしまいました。2月に入ってからのドカ雪で、大好きな雪遊びを楽しみ、子どもたちの喜ぶ姿を見ることが出来ました。

そして3月は、今年一年の成長を振り返りながら、進級に向けての準備期間でもあります。最後の一か月、来年度に向け、少しずつ準備をしながら残りの日々も思いっきり楽しんで過ごしたいと思っています。



## せつぶん

節分=鬼というイメージのある子どもたち…数日前からその日は休みたいと言っていた子もいたようです(笑)朝からなんとなく園内がソワソワとしていた2月3日。いつものように誕生会を終え、節分の由来を聞いた直後玄關から入ってきたのは!!

みんなが恐れていた👹鬼でした…

ホールを駆け回り、身を守るさくらさん。ボールをぶつけようと声を掛ける保育士の声も全く聞こえないほどの慌てっぴり。

何もできずにホールの隅や先生の陰にかくれていた子もいましたよ。最後は、年長さんの頑張りや、福の神に抱かれた赤ちゃん神のキックで、退治できました。

心の中の鬼さん、みんなの叫び声と泣き声に乗って出て行ってくれたことでしょう😊

## おねがい

3月21日(金)に荷物はすべて返却いたします。

3月24日から3月31日まで、移行保育となります。

お部屋も移動するので、子どもたちの混乱を軽減するため、着替えはまとめて持って来ないで、毎日2着ずつ持ってきてください。使用しなかった場合でも毎日持ち帰りとなります。お昼寝道具は、普段どおり園に置いておきます。

## もうすぐすみれぐみ

「おはよー!」、子どもたちが駆けよってきてくれてギュ〜ッ。元気なあいさつとハグでさくら組の1日は始まります。

ばら組さんから2年にわたり、かわいい盛りの子どもの成長を見守ってきました。

まだお話もうまくできず、トイレに行くこともお着替えなんかもぜ〜んぶやってもらうのが当たり前で、自分でやる意欲もなかった子どもたちが、今では、身の回りの事はひと通り出来るようになり、お友だちや先生ともたっくさんお話もできます。喧嘩しながらも一緒に遊ぶ、友だちとつながる楽しさにも気づき、困っている子に声をかけたり助けてあげられる優しさも育ちました。数えたらきりがなくらい、みんなの成長に出会いました。私自身、1日を振り返り、関わりや声掛けを試行錯誤しながら、小さな日々の成長に感動する、そんな2年間だったように思います。年中さんになっても、元気いっぱいな姿を見せてくれるのを楽しみにしています。

保護者の皆様、今年度 一年間ありがとうございました。

